実践記録

「志津里山自然学校」プログラム③
「みんなで伐採にチャレンジ！」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2024.10.20 10:15～14:00	馬場町奥村但馬守館跡周辺の山林	40名 1期生　5名 2期生 14名 3期生 21名	1名 i-Forest Clubの 林吉実先生	16名 まち協 4名　レイ大ボランティアの会6名 i-Forest Club2名 市3名　「い自学」アドバイザー1名



○i-Forest Clubは7時に集合し準備にあたる

○スタッフ集合→打合せ→準備　9:15

○1・2期生集合　1・2期生運営担当者との打合せ　9:25

○3期生集合・受付　9:40

※今回より参加者（1～3期生）の車は奥村会長所有の土地へ駐車

※今回より各活動のつなぎを活動担当者に任せる

あいさつ・活動説明等　10:15～10:20



■司会・・・水野

①「志津里山自然学校」校長の挨拶（山元様）

②本日の活動説明（我孫子様）

③伐採の講師紹介（北川様）

伐採の意義について話を聞く　10:20～10:25



■説明・・・我孫子様

■生物多様性の学び・・・生物多様性の保全（伐採の意義）

多様な生き物が棲みつく豊かな植生を再生し守っていくために、間伐など人間の適切なかかわりが必要であることについて分かりやすくお話しいただく。

○移動準備・・・ヘルメット　軍手　安全眼鏡の着用確認　10:25

○班ごとに伐採場所へ移動

チェーンソーによるヒノキの伐採見学　10:30～10:50



■講師・・・i-Forest Clubの林吉実 先生

①伐採する木を囲み説明を聞く

②切り株の周りで「受け口・追口」の説明を聞く

③安全な場所へ移動し伐採見学

良かった点　・伐採準備の様子が見えた

・見学者の方向に倒れてきたため迫力があった

・倒れる様子を最初から最後まで見ることができた

伐採したヒノキの観察とクイズ　10:50～11:00



■講師・・・林吉実 先生

①伐採した切り株の表面を見せながら本日の伐採を評価

②切り株表面の観察・・・年輪や樹皮の様子、手触り、匂いなど

③クイズ・・・木や森に関するクイズを5問（北川様）

感想例　・木は1年に一周の輪ができると初めて知った。南国の木は年輪がないことも・・

・伐採したヒノキの切り口はいい匂いがした。皮をむくと幹がきれいだった。

・木の伐採の大切さや意味合いを知れて良かったです。

実践記録

枝切り・丸太切りにチャレンジ！　11:00～12:15

2グループに分かれて活動
①活動説明と安全指導（1・2期生　2組の親子が活躍）
②前半・・・1・2班は伐採木の枝切り　3・4班は枯木の枝切り
③後半・・・1・2班は枯木の枝切り　3・4班は伐採木の枝切り
④丸太切りにチャレンジ！　11:50
子どもたちが伐採木の幹すべてをのこぎりで切り落とす！





昼食　12:15～12:50

森の中で森林浴を楽しみながら和やかに食事
○広場へ移動→ヘルメット・安全眼鏡・名札の回収　12:50

サツマイモ掘り・振返り　13:00～14:00

2グループに分かれて活動
①前半・・・1・2班はサツマイモの起こし方説明→芋づるを切り取る→芋を起こして選別する
　　3・4班は振返りと連絡
②後半・・・1・2班は振返りと連絡
　　3・4班はサツマイモの起こし方説明→芋づるを切り取る→芋を起こして選別する
予想以上の大収穫！　各家族やスタッフにお土産として持ち帰ってもらう。



●振返りアンケートの感想例

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・木が倒れるところを見るのが楽しかったです。すごく迫力があっておもしろかったです。丸太切りは大変だったけど切れた時の達成感がすごくあり切れて嬉しかったです。
・丸太切りで太い幹を最後まで切り終わりました。けっこう時間がかかったけど何とか頑張れました。



質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・伐採は切り口と受口を切ってうまく倒していること。芋は日当たりがよい所がよく育つと分かった。
・木が倒れた時の迫力がすごかった。木は一年に一周の輪ができることです。
・草津にこのような自然の森があるとは知らなかった。伐採の大切さや意味合いを知れて良かった。



質問3　その他　思ったことなどは？

・お母ちゃんと一緒に山の中で過ごせて楽しい時間でした。これからもそういうことがあったらいいな。
・これからもこの里山学校で力を入れてあきらめないことが大事（大切）だと思いました。
・息子が久しぶりに森に入り忘れていた虫好きがまた動き出し嬉しかった。もっと自然に触れさせたい。
○待機　14:00　　連絡　14:15



1・2期生との振返り　14:20～14:40

スタッフとして活躍した1・2期生保護者より成果や課題について率直な意見をいただく。
・今回は娘たちが木の切り方の説明をすることができて去年とは違った楽しさややりがいを感じました。
・たくさんの笑顔が見られ3期生の方へ声かけが出来て良かった。一緒に楽しむことができました。
・小さい子どもが指示前に行動してしまわれることも散見されたので、安全確認は大切だと思いました。
・2年目で内容も把握できていたので余裕を持って参加でき楽しめました。どこで役に立てているか分かりませんが、今後もイベントがスムーズに楽しく進行できるよう少しでも協力させていただきます。
■本実践の評価は別紙参照
　別紙　令和6年度「志津里山自然学校」プログラム③の評価